

Ⅲ 調査票

沖縄県立病院についての県民アンケート

このアンケートについて

沖縄県病院事業局は、県内の6つの県立病院と、16の離島の附属診療所を運営しています。

沖縄県病院事業局では、県立病院の基本理念・基本方針のもと、県立病院としての役割を果たし、県民の健康を保つために必要な医療サービスを提供するための取り組みを日々行っています。しかし、県立病院を取り巻く様々な環境が変化している中、変化に対応し、県立病院が果たすべき役割を効果的かつ持続的に担っていくため、令和4年度から令和13年度までを目標とした中長期的な方向性を「県立病院ビジョン」として取りまとめることとしました。このアンケートは、県立病院ビジョンを取りまとめるに当たり、県民のみなさまのご意見をうかがうために実施するものです。

回答の内容については統計的に処理し、個人が特定されることはありません。また、このアンケートに回答したことにより不利益が生じることは一切ありませんので、みなさまの回答をお願いします。

沖縄県病院事業局の県立病院・附属診療所

- 北部病院（附属伊平屋診療所・伊是名診療所）
- 中部病院（附属津堅診療所）
- 南部医療センター・こども医療センター（附属久高診療所・渡嘉敷診療所・座間味診療所・阿嘉診療所
・渡名喜診療所・粟国診療所・北大東診療所・南大東診療所）
- 宮古病院（附属多良間診療所）
- 八重山病院（附属大原診療所・西表西部診療所・小浜診療所・波照間診療所）
- 精和病院

アンケートご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、ボールペン、万年筆、鉛筆などの筆記用具で記入してください。
- 2 質問ごとに、当てはまる答えの番号を○印で囲んで答えてください。質問によって、1つだけに○印を付けるもの、当てはまるものすべてに○印を付けるものがあります。
- 3 質問によっては、枠の中に具体的な内容を記入して回答してください。
- 4 回答が終わったら、返信用封筒にこの用紙を入れ、令和3年3月31日までにポストに投函してください。住所・氏名を記入したり、切手を貼り付けたりする必要はありません。



県立病院ビジョン ウェブサイト
<https://www.pref.okinawa.jp/site/byoinjigyo/kenritsubyojin/vision/>

アンケート実施主体（お問合せ先）



沖縄県病院事業局 病院事業総務課（企画班）
 電話：098-866-2832
 メール：aa035505@pref.okinawa.lg.jp

Q1からQ5は、すべての方におたずねします。

Q1 あなたがお住まいの市町村を教えてください。沖縄県外の場合は「県外」と記入してください。

Q2 あなたの性別を教えてください。（1つだけ○）

- 1 男性 2 女性 3 それ以外 4 回答しない

Q3 あなたの年齢を教えてください。（1つだけ○）

- 1 19歳以下 2 20代 3 30代 4 40代
5 50代 6 60代 7 70代 8 80歳以上

Q4 あなたの同居する家族を教えてください。（当てはまるものすべてに○）

- 1 配偶者 2 子ども 3 父母 4 祖父母 5 孫
6 兄弟姉妹 7 その他（具体的に ） 8 同居する家族はいない

Q5 あなたや同居するご家族は、過去5年間に県立病院や附属診療所を利用したことがありますか。（1つだけ○）

- 1 県立病院に入院したことがある
2 入院したことはないが、県立病院や附属診療所の救急や外来を受診したことがある
3 県立病院や附属診療所には入院も受診もしたことはない
- } → Q6・Q7に回答
→ Q8に回答

Q6とQ7は、Q5で「1 県立病院に入院したことがある」又は「2 入院したことはないが、県立病院や附属診療所の救急や外来を受診したことがある」を選んだ方におたずねします。

Q6 入院又は受診したのはどこですか。（当てはまるものすべてに○）

- 1 北部病院 2 中部病院 3 南部医療センター・こども医療センター
4 宮古病院 5 八重山病院 6 精和病院 7 県立病院附属診療所

Q7 入院・受診先に県立病院等を選んだ理由は何ですか。複数の県立病院等で入院又は受診した場合は、最も関わりがあった病院のことをお答えください。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 クリニックなどから紹介された | 2 専門性の高い医療を提供できる |
| 3 幅広い診療科がそろっている | 4 信頼できる医師がいる |
| 5 自宅や職場・学校から近い | 6 交通の便が良い |
| 7 家族・友人・知人からのすすめ | 8 職員の対応が丁寧 |
| 9 建物や設備が整っている | 10 インターネットなどの評判が良い |
| 11 待ち時間が短い | 12 県立病院だから |
| 13 救急搬送又は救急外来受診 | |
| 14 その他（具体的に | ） |

→ 回答したらQ9へ

Q8は、Q5で「3 県立病院や附属診療所には入院も受診もしたことはない」を選んだ方におたずねします。

Q8 県立病院で医療を受けなかった理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1 病気やケガにならなかった | 2 クリニックなどから他の病院を紹介された |
| 3 ほかに専門性の高い医療を提供できる病院がある | |
| 4 自分の症状にあった診療科がない | 5 信頼できる医師がいない |
| 6 自宅や職場・学校から遠い | 7 交通の便が悪い |
| 8 家族・友人・知人から別の病院をすすめられた | |
| 9 職員の対応が悪い | 10 建物や設備が整っていない |
| 11 インターネットなどの評判が良くない | 12 待ち時間が長い |
| 13 県立病院だから | |
| 14 その他（具体的に | ） |

Q9とQ10は、すべての方におたずねします。

Q9 あなたやご家族は、県立病院に対しどのような医療を充実してほしいと思いますか。

(当てはまるものすべてに○)

- 1 24時間対応の救急医療
- 2 離島・へき地の医療
- 3 地域で必要とされる一般的な入院医療
- 4 先進的な技術や特殊な機器を必要とする高度で専門的な医療
- 5 リスクの高い妊娠から出産までに対応する周産期医療
- 6 子どもの医療や子どもの救急医療
- 7 自宅で療養している患者への緊急時の受入などの支援
- 8 複数の疾患を併せ持つ患者への対応などの高齢者医療
- 9 がんなどの痛みや苦しみを和らげるケア
- 10 入院後に家に帰るためのリハビリなどへの対応
- 11 新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症医療
- 12 専門性、特殊性の高い精神医療
- 13 災害時の医療
- 14 特になし
- 15 その他（具体的に)

Q10 県立病院に対するご意見、ご要望などがあれば、記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

沖縄県立病院についての医療機関アンケート

このアンケートは1医療機関ごとに1件のご回答をいただくものです。管理者以外の医療機関職員の方などは、このアンケートとは別に、このページ左下の県立病院ビジョンウェブサイト「県民アンケート」がございますので、そちらにご回答いただくと幸いです。

このアンケートについて

回答の内容については統計的に処理し、回答と医療機関とが結びつけられることはありません。記述式の御回答についても、医療機関名を公表することは一切ありません。

ご多忙中誠に恐れ入りますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、アンケートの趣旨・目的等につきましては、同封した御案内をご覧ください。

回答には2種類の方法があります。いずれかの方法でお答えください。

方法1 インターネットを使用した方法

①次のURLにアクセスしてください。スマートフォン等の場合、右記の2次元コードからもアクセスできます。

<https://bit.ly/visionh>

(すべてアルファベット小文字)



②アクセスした画面で「利用者登録せずに申し込む方はこちら」を選択するとアンケート画面が表示されます。表示にしたがって御回答ください。

方法2 郵送による方法（方法1での回答が難しい場合）

- ① 次ページ以降のアンケートに手書きで御回答ください。
- ② アンケートには、ボールペン、万年筆、鉛筆などの筆記用具で記入してください。
- ③ 質問ごとに、当てはまる答えの番号を○印で囲んで答えてください。質問によって、1つだけに○印を付けるもの、当てはまるものすべてに○印を付けるものがあります。
- ④ 質問によっては、枠の中に具体的な内容を記入して回答してください。
- ⑤ 回答が終わったら、返信用封筒にこの用紙を入れ、令和3年3月31日までにポストに投函してください。住所・氏名を記入したり、切手を貼り付けたりする必要はありません。



県立病院ビジョン ウェブサイト
<https://www.pref.okinawa.jp/site/byoinjigyo/kenritsubyoin/vision/>

アンケート実施主体（お問合せ先）



沖縄県病院事業局 病院事業総務課（企画班）

電話：098-866-2832

メール：aa035505@pref.okinawa.lg.jp

Q1からQ4は、すべての医療機関の方におたずねします。

Q1 貴医療機関の種類をお教えてください。(1つだけ○)

- | | | |
|--------------------|--------------|-------------|
| 1 無床診療所 | 2 有床診療所 | 3 病院(99床以下) |
| 4 病院(100床以上199床以下) | 5 病院(200床以上) | |

Q2 貴医療機関の所在市町村を記入してください。

Q3 貴医療機関では、精神科・心療内科の診療を行っていますか。(1つだけ○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 精神科・心療内科の診療のみを行っている |
| 2 それ以外の診療のみを行っている |
| 3 精神科・心療内科とそれ以外の診療の両方を行っている |

Q4 貴医療機関から県立病院への患者さんの紹介の頻度について、最も近いものはどれですか。(1つだけ○)

- | | | |
|-------------|---|--------------|
| 1 よく紹介する | } | → Q5にお答えください |
| 2 ときどき紹介する | | |
| 3 めったに紹介しない | } | → Q6にお答えください |
| 4 まったく紹介しない | | |

Q5は、Q4で「1 よく紹介する」または「2 ときどき紹介する」を選んだ医療機関の方におたずねします。

Q5 県立病院に患者さんを紹介いただいている理由はなんですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 依頼したい診療内容を行うのに必要な設備が整っている | |
| 2 依頼したい診療科がある | 3 診療レベルが高い |
| 4 医師などスタッフをよく知っている | 5 県立病院だから |
| 6 地域医療支援病院だから | 7 診療スタッフがそろっている |
| 8 診療情報提供書のやり取りが早くて丁寧 | |
| 9 患者さんが希望した | 10 場所が便利 |
| 11 紹介後の患者さんからの苦情が少ない | |
| 12 その他（具体的に | ） |

→Q7へお進みください

Q6は、Q4で「3 めったに紹介しない」または「4 まったく紹介しない」を選んだ医療機関の方におたずねします。

Q6 県立病院に患者さんを紹介いただく機会が少ない理由はなんですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1 依頼したい診療内容を行うのに必要な設備が整っていない | |
| 2 依頼したい診療科がない | 3 診療レベルが高いと思わない |
| 4 医師などスタッフをよく知らない | 5 他院の方が連携しやすい |
| 6 診療スタッフがそろっていない | 7 診療情報提供書のやり取りが良くない |
| 8 患者さんが希望しない | 9 場所が不便 |
| 10 紹介に時間を要したり断られることがある | |
| 11 紹介後に患者さんから苦情があった | |
| 12 その他（具体的に | ） |

Q7とQ8は、すべての医療機関の方におたずねします。

Q7 県立病院から貴医療機関への患者さんの紹介（逆紹介を含む。）の頻度について、最も近いものはどれですか。（1つだけ○）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 よく紹介がある | 2 ときどき紹介がある |
| 3 めったに紹介がない | 4 まったく紹介がない |

Q8 県立病院から貴医療機関へ紹介（逆紹介を含む。）を受ける際、不満を感じることはありますか。（当てはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------------|
| 1 患者さんが紹介状を持たないで受診することがある |
| 2 診療情報提供書の記載内容が充分でないことがある |
| 3 当院では治療が困難な患者さんを紹介されることがある |
| 4 まだ入院が必要な状態の患者さんを紹介されることがある |
| 5 患者さんに症状の説明や退院指導が充分になされていないことがある |
| 6 特に不満はない |
| 7 その他（具体的に _____ ） |

次のページ以降の設問は、貴医療機関が行っている診療によって答える設問が異なりますので、下記にしたがってお答えください。

5 ページ	Q9	精神科・心療内科の診療を行っている医療機関向けの設問
	Q10	
	Q11	
6 ページ 7 ページ	Q12	精神科・心療内科 <u>以外</u> の診療を行っている 医療機関向けの設問
	Q13	
	Q14 Q15	
8 ページ	Q16	全ての医療機関向けの設問

※精神科・心療内科とそれ以外の診療の両方を行っている医療機関の方は、Q9～Q16のすべての設問にお答えください。

Q9からQ11までは、精神科・心療内科の診療を行っている医療機関（Q3で「1」または「3」と回答した医療機関）の方におたずねします。
それ以外の診療のみを行っている医療機関の方は、Q12に進んでください。

Q9 貴医療機関の精神科・心療内科の診療のうち、中心となる診療科（患者数が多い等）はどちらになりますか。（1つだけ○）

1 精神科 2 心療内科

Q10 貴医療機関の精神科・心療内科の診療について、最も連携関係が深い県立病院（精神科）はどこですか。（1つだけ○）

1 北部病院 2 中部病院 3 南部医療センター・こども医療センター
4 宮古病院 5 八重山病院 6 精和病院 7 特にない

Q11 県立病院が果たしている役割（機能）に関して、現状と今後のあり方について、最も貴医療機関のお考えに近いものはどれですか。（各項目ごとに「現状」「今後のあり方」それぞれについて1つだけ○）

	現状						今後のあり方			
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	役割が大きい	役割がやや大きい	普通	役割がやや小さい	役割が小さい	わからない	役割を拡大してもらいたい	現状どおりでよい	役割を縮小してよい	わからない
精神科救急医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
精神科急性期医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
精神科児童思春期医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
精神科身体合併症医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
精神科特殊医療（医療観察法指定通院）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
精神科特殊医療（アルコール・薬物依存等）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
離島・へき地の精神科医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
難治療患者の受入れ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
措置入院の受入れ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4

→ 精神科・心療内科以外の診療を行っている場合はQ12、行っていない場合はQ16

Q12からQ15までは、精神科・心療内科以外の診療を行っている医療機関（Q3で「2」または「3」と回答した医療機関）の方におたずねします。

Q12 貴医療機関と最も連携関係が深い県立病院はどこですか。（1つだけ○）

- | | | | |
|--------|---------|----------------------|--------|
| 1 北部病院 | 2 中部病院 | 3 南部医療センター・こども医療センター | |
| 4 宮古病院 | 5 八重山病院 | 6 精和病院 | 7 特にない |

Q13 県立病院の診療科について、「特に必要性が高い」と思われる診療科はどれですか。（当てはまるもの最大5つに○）

- | | | | |
|---------------|--------------|---------------|------------|
| 1 内科 | 2 呼吸器内科 | 3 消化器内科 | 4 循環器内科 |
| 5 腎臓内科 | 6 神経内科 | 7 血液・腫瘍内科 | 8 感染症内科 |
| 9 糖尿病・代謝内科 | 10 内分泌内科 | 11 アレルギー科 | 12 リウマチ科 |
| 13 総合診療科 | | | |
| 14 外科 | 15 呼吸器外科 | 16 消化器外科 | 17 気管食道外科 |
| 18 肛門外科 | 19 心臓血管外科 | 20 脳神経外科 | 21 乳腺外科 |
| 22 整形外科 | 23 形成外科 | 24 皮膚科 | 25 泌尿器科 |
| 26 眼科 | 27 耳鼻咽喉科 | 28 耳鼻咽喉・頭頸部外科 | |
| 29 リハビリテーション科 | | | |
| 30 精神科 | 31 心療内科 | | |
| 32 産科 | 33 婦人科 | | |
| 34 放射線科 | 35 病理診断科 | 36 救急科 | |
| 37 歯科 | 38 歯科口腔外科 | 39 麻酔科 | |
| 40 小児科 | 41 新生児内科 | 42 小児循環器内科 | 43 小児腎臓内科 |
| 44 小児神経内科 | 45 小児血液・腫瘍内科 | 46 小児内分泌・代謝内科 | |
| 47 小児外科 | 48 小児心臓血管外科 | 49 小児脳神経外科 | 50 小児整形外科 |
| 51 小児形成外科 | 52 小児泌尿器科 | 53 小児眼科 | 54 小児耳鼻咽喉科 |
| 55 小児精神科 | 56 小児放射線科 | 57 小児麻酔科 | |

Q14 今後、県立病院において設置が必要と思われる診療科（または疾患名など）があれば記入してください。

--

Q15 県立病院が果たしている役割（機能）に関し、現状と今後のあり方について、最も貴医療機関のお考えに近いものはどれですか。（各項目ごとに「現状」「今後のあり方」それぞれについて1つだけ○）

		現状						今後のあり方			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
		役割が大きい	役割がやや大きい	普通	役割がやや小さい	役割が小さい	わからない	役割を拡大してもらいたい	現状どおりでよい	役割を縮小してよい	わからない
高度医療	3次救急	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	周産期医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	がん医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	心及び脳循環器系疾患	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
特殊医療	難病医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	エイズ医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	精神科身体合併症医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
不採算医療	小児医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	離島・へき地医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
地域医療の確保	充足率の低い診療科	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	2次救急	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
法令等の位置づけがある医療	結核・感染症	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	災害医療	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	精神科救急	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
教育・研修	医師の臨床研修・専門研修	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	看護等の学生実習	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
保健・行政的医療	住民・地域への啓発	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	予防・健診	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4

Q16は、すべての医療機関の方におたずねします。

Q16 県立病院に対するご意見、ご要望などがあれば、記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
表紙に記載の方法で、このアンケート用紙をご送付ください。

県立病院ビジョンアンケート調査【職員アンケート】

問1 あなたご自身のことについて教えてください。

(1)あなたが勤務する病院	1 北部病院 2 中部病院 3 南部医療センター・こども医療センター 4 宮古病院 5 八重山病院 6 精和病院 7 県立病院附属診療所 8 本庁機関
(2)あなたの性別	1 男性 2 女性 3 その他 4 回答しない
(3)あなたの年齢(回答する日の満年齢)	1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代以上
(4)雇用形態	1 正職員・再任用職員 2 臨時的任用職員 3 会計年度任用職員 4 その他
(5)職種	1 医師・歯科医師 2 看護師 3 薬剤師 4 臨床検査技師 5 診療放射線技師 6 リハビリ職(PT・OT・ST) 7 管理栄養士 8 臨床工学技士 9 事務職 10 現業職
(6)沖縄県病院事業局での勤続年数	1 1年未満 2 1年以上3年未満 3 3年以上5年未満 4 5年以上10年未満 5 10年以上20年未満 6 20年以上

問2 あなたが、他の医療機関ではなく、県立病院（本庁機関含む。）で働くことを選んだ理由は何ですか。該当するもの全て選択してください。

- 1 県立病院に求められる役割(政策医療、地域医療の確保等)にやりがいを感じたから
- 2 高度・先進的な医療(仕事)に従事できそうだったから
- 3 規模が大きく、様々な症例等を経験できそうだったから
- 4 指導者や研修プログラムなどが充実していると思ったから
- 5 県立病院で働くことに誇りを感じたから
- 6 施設や機器が充実していると思ったから
- 7 働きやすい勤務環境や制度が整備されていると思ったから
- 8 家族や知人等に紹介された又はすすめられたから
- 9 公務員として身分や給与が安定しているから
- 10 休みが取りやすそうだったから
- 11 給与が高かったから
- 12 福利厚生が充実していたから
- 13 勤務先に通いやすかったから
- 14 人事異動・派遣などで県立病院に配属されたから
- 15 特に理由はない
- 16 その他()

問3 あなたが勤務する職場の仕事について、不満な点がありますか。該当するもの全て選択してください。

- 1 仕事の内容が自分に合わない
- 2 残業(時間外労働)が多い
- 3 夜勤や当直が多い
- 4 業務のやり方が効率的でなく無駄が多い
- 5 やりたい医療(仕事)ができない
- 6 やりたくない医療(仕事)をやらなければならない
- 7 知識や技能の向上につながらない
- 8 施設や機器が充実していない
- 9 職場の同僚や上司との関係がよくない
- 10 仕事の成果が正当に評価されない
- 11 休みが取りにくい
- 12 給与が低い
- 13 福利厚生が充実していない
- 14 転勤がある
- 15 人手が不足している
- 16 特に不満はない
- 17 その他()

問4 あなたは、今後も病院事業局（県立病院）で働き続けたいと考えていますか。

- 1 今後も病院事業局(県立病院)で働き続けたい
- 2 今後は病院事業局(県立病院)で働き続けたくない
- 3 勤務期間が終了すれば別の組織に異動する予定
- 4 わからない

問5 県立病院が県民や働く人にとってさらに魅力ある病院になるために、10年後、どのような姿になっていることが重要であると思いますか。各項目について、あなたの考えに最も近いものを選択してください。

1 重要 2 やや重要 3 あまり重要ではない 4 重要ではない 5 わからない

(1) 県立病院として必要な医療の提供及び充実		高 ← 重要度 → 低、5 わからない				
①	高度医療(3次救急、周産期、がん、心及び脳循環器系疾患など)が現在より充実している。	1	2	3	4	5
②	特殊医療(難病、精神科身体合併症、重度精神障害者など)が現在より充実している。	1	2	3	4	5
③	不採算医療(小児医療、離島・へき地医療など)が現在より充実している。	1	2	3	4	5
④	地域で量的・質的に不足する一般医療(充足率の低い診療科、2次救急など)が現在より充実している。	1	2	3	4	5
⑤	法令等の位置づけがある医療(結核・感染症、精神科救急、災害時医療など)が現在より充実している。	1	2	3	4	5
⑥	新たな医療課題に対し公的機関として先導的に取り組む必要がある医療が現在より充実している。	1	2	3	4	5
⑦	医師の臨床研修や専門研修など、必要な医療人材を確保・育成するための教育・研修機能が現在より充実している。	1	2	3	4	5
⑧	予防・健診など、保健行政的医療が現在より充実している。	1	2	3	4	5
⑨	患者が退院後も在宅や施設で安心して療養できるための地域との連携が現在より充実している。	1	2	3	4	5
⑩	医療やAI・ITなどのテクノロジーの進歩に対応し、医療の質の向上につながっている。	1	2	3	4	5
(2) 県民・患者の視点に立った医療の提供		高 ← 重要度 → 低、5 わからない				
①	個人の尊厳を尊重した医療や患者対応が行われている。	1	2	3	4	5
②	患者や家族が症状や治療について十分に理解し合意の上で医療を受けている。	1	2	3	4	5
③	患者の相談や退院転院の支援などの体制が充実している。	1	2	3	4	5
④	個人情報の管理が適正に行われ、プライバシーへの配慮もなされている。	1	2	3	4	5
⑤	医療安全管理体制が整っている。	1	2	3	4	5
⑥	病院のアメニティが充実している。	1	2	3	4	5
⑦	患者の待ち時間が短くなっている。	1	2	3	4	5
⑧	他の医療機関や患者と診療情報を共有する仕組みが整備されている。	1	2	3	4	5
⑨	外国人の患者も、安心して医療が受けられる体制が整っている。	1	2	3	4	5
⑩	ホームページなど、県立病院や医療についての情報発信が充実している。	1	2	3	4	5
(3) 人材育成及び生き生きと働ける職場づくりの推進		高 ← 重要度 → 低、5 わからない				
①	医師の研修体制が充実し、離島地域などに安定して人材を供給できている。	1	2	3	4	5
②	連携研修プログラムが増えるなど、人材育成に関する他の病院との協力や人事交流が強化されている。	1	2	3	4	5
③	海外の医療機関等との交流の機会が増えている。	1	2	3	4	5

④	離島勤務の魅力が高まり、離島に長く定着する職員が増えている。	1	2	3	4	5
⑤	中堅の医師や看護師、コメディカル職が、専門性を向上させるための支援体制が整っている。	1	2	3	4	5
⑥	県立病院間で業務の標準化が進み、職員の転勤や応援が円滑にできている。	1	2	3	4	5
⑦	IT技術の活用などによる業務の効率化が進んでいる。	1	2	3	4	5
⑧	職種を超えたコミュニケーションやディスカッションが増え、風通しの良い職場になっている。	1	2	3	4	5
⑨	働き方改革の一環として、タスクシフトやタスクシェアリングが進んでいる。	1	2	3	4	5
⑩	ワークライフバランスを考慮し、柔軟な働き方が選択できるようになっている。	1	2	3	4	5

(4)安定した経営及び適切な投資

高 ← 重要度 → 低、5 わからない

①	安定して必要な人材が確保されていることにより、収益が向上している。	1	2	3	4	5
②	病院の設備や医療機器に対する投資資金が確保されていることにより、導入や更新が計画的に行われている。	1	2	3	4	5
③	リーダーシップやマネジメントに関する能力の高い職員が増えている。	1	2	3	4	5
④	病院の事務部門の専門性が向上し、経営体制が強化されている。	1	2	3	4	5
⑤	全ての職員が経営に関する意識を持ち、経営改善に取り組んでいる。	1	2	3	4	5
⑥	電子カルテシステムや医療機器等が県立病院間で可能な限り統一化されている。	1	2	3	4	5

(5)上記(1)から(4)に掲げた項目以外で、重要と思う項目があれば、具体的に記入してください。

問6 その他、県立病院の医療や経営について、提案や意見などがあれば記入してください。